

知って備える 防災メモ

第70回



確かな情報源で、情報を得る

災害時に、間違った情報をもとに行動すると、自身の身が危険な状況に陥る可能性があります。

平成30年北海道胆振東部地震後には、「市内で数時間後に断水する」という誤った情報が、SNSなどを通じて広がり、実際に市役所に「いつから断水するのか」といった問い合わせが寄せられました。

現在、インターネットの普及もあり、さまざまな情報を容易に得ることができ、一方で、個人が簡単に情報を発信することができるため、情報の真偽をしっかりと見極める必要があります。

特に災害時には、インターネットだけではなく、口伝いでさまざまな情報が流れることが多いため、より注意が必要です。

市は、災害時に、市公式ウェブサイトや市フェイスブック、防災メール、広報車などを活用し、情報を発信しますので、市から発信される情報や自身の目や耳で確かめた情報をもとに、行動してください。

また、停電により、テレビが使用で

きない場合であっても、手回し充電や電池で動くラジオがあれば、重要な情報源になります。

市は、登別市や室蘭市などの地域情報が充実したコミュニティFM『FMびゅ〜』と協定を結んでおり、災害発生時においては、市内における災害の状況や避難所の開設情報などを聞くことができます。今回の地震発生時においても、『ごみの収集に関する情報』や『市内小・中学校の休校情報』などが繰り返し放送されました。

さまざまな災害に備えるため、スマートフォンや携帯型ラジオなど、複数の情報収集手段を備え、確かな情報収集に努めてください。



市公式ウェブサイト



市フェイスブック

▼問い合わせ

総務グループ (☎⁸⁵1130)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

健康サークル

『健康サークル』は、昭和55年に発足した、体を動かし健康増進を図ることを目的としたサークルです。

現在のメンバーは60代から80代までの女性51人。毎週火曜日の10時から12時まで、登別市青少年会館で活動しています。

「サークルの発足当初は、ラジオ体操やストレッチなどを中心に活動していましたが、レクリエーションダンスをしている他サークルの指導者の協力のもと、ダンスの練習もするようになりました」と話すのは代表の渡邊正子^{わたなべまこと}さん。

毎回、ラジオ体操で体をほぐしてから、ソロやペアを組んで約20曲を踊り、汗を流しています。



▲ペアを組んでレクリエーションダンスを楽しむメンバー

たくさんの仲間と楽しみながら、運動不足を解消してみませんか

平成10年に入会した澤田^{さわだ}冷子^{れいこ}さんは「当時、肩を痛めていたので、そのリハビリの一環として入会しました。振り付けは、決まった動きを繰り返すものが多いので覚えやすく、楽しく活動できています」と魅力を話してくれました。

気軽にレクリエーションダンスを楽しめる『健康サークル』活動に興味のある方は会員の澤田さん(☎⁸⁵1491)まで。